

【商品CD: 14251】

【号数: 23】

【書名: 中学受験新演習 小5 社会上 改訂二版】

大分類	中分類	小分類
第1回 日本のすがた		
第2回 日本の水産業		
第3回 日本の資源と林業		
第4回 交通と情報		
第5回 第1回?第4回のまとめ		
第6回 工業の種類		
第7回 工業の発達と工業地帯		
第8回 工業のさかんな地域		
第9回 日本の工業の課題		
第10回 第6回?第9回のまとめ		
第11回 日本の貿易		
第12回 地形図のよみとり		
第13回 九州地方		
第14回 中国・四国地方		
第15回 第11回?第14回のまとめ		
第16回 近畿地方		
第17回 中部地方		
第18回 関東地方		
第19回 東北地方・北海道地方		
第20回 第16回?第19回のまとめ		
参考資料 地理用語集		

第11回 日本の貿易

トピック 「円」と「ドル」

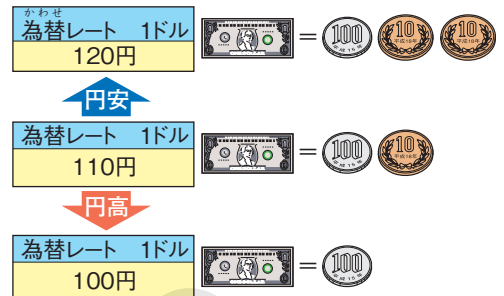
テレビのニュース番組を見ていると、「1ドル=〇〇円××銭、△円高(円安)…」とアナウンサーが伝えているのを聞いたことがある人も多いでしょう。この「円高」や「円安」とは、何なのでしょう。

円とドルの交換比率は、日本とアメリカでそれぞれのお金を売り買いすることによって変わります。日本の経済が安定していれば円を買うことになり、不安定ならばドルが買われます。たくさん買われるほうが、その価値は高くなるため、円高・円安(ドル安・ドル高)はそれぞれの国の経済の状態を示していることになります。

例えば、1ドル=120円と1ドル=100円の場合、1ドル=100円の方がドルのねだんが安い(ドル安)ため、円高になります。逆に、1ドル=120円の場合は、ドル高であるため、円安ということになります。

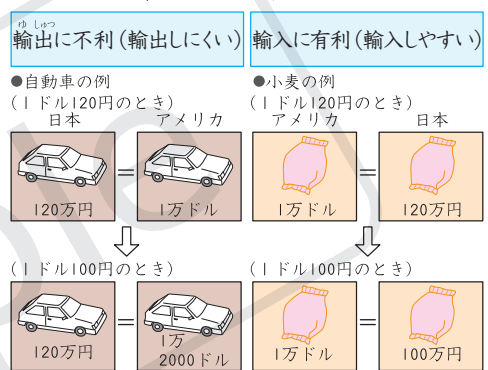
円高・円安は、貿易で成り立っている日本にとってとても大切なことで、毎日ニュースで報道されています。

円高・円安の考え方



円高になると……

1ドル120円 ⇨ 100円の場合



学習の要点

1 日本の貿易

(1) 貿易立国・日本

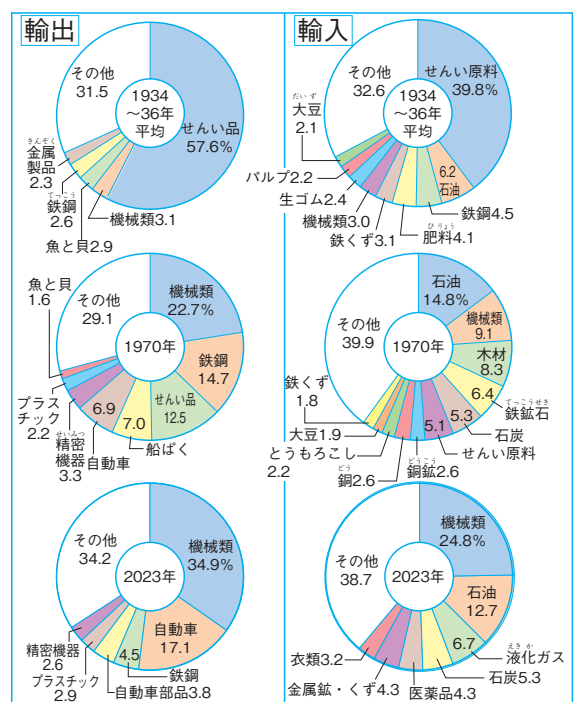
日本は、工業の原材料となる資源にめぐまれている国です。そこで、戦前から工業の原材料を輸入し、国内で加工して、製品を輸出する加工貿易をおこない、国を発展させてきました。

近年は、製品輸入の割合が増え、加工貿易の形はうすれつつあります。

ズバリ! 輸出入品の移り変わり

戦前、日本の工業の中心はせんい工業でした。そのため、輸入品はせんい原料、輸出品はせんい品が中心でした。戦後、工業の中心が重化学工業に移ると、石油や鉄鉱石の輸入、機械や鉄鋼の輸出が増えました。

▼1 日本の輸出入品の移り変わり



(2025年版「日本のすがた」など)

(2) 日本の貿易相手国 ②・③・④・⑤

日本の貿易相手国を大陸別に見ると、輸出・輸入ともアジア(中国・韓国など)が多くなっています。国別では、長年日本の貿易相手国の第1位であったアメリカ合衆国にかわり、中国が第1位となりました。

日本の輸出相手国・地域(金額順)と主な輸出品(2024年)

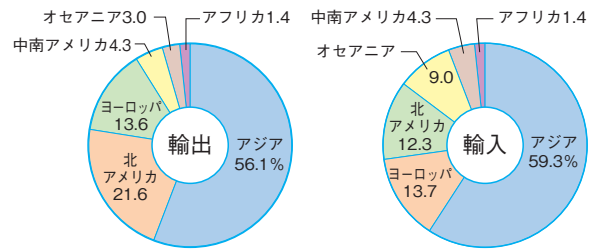
- ① アメリカ……自動車・自動車部品・内燃機関
- ② 中国……自動車・半導体等製造装置
- ③ 韓国……鉄鋼・半導体等製造装置
- ④ 台湾……集積回路・半導体等製造装置
- ⑤ 香港……金・集積回路

※台湾と香港は独立国ではありませんが、貿易では、中国とは別の一つの地域として考えます。

日本の輸入相手国・地域(金額順)と主な輸入品(2024年)

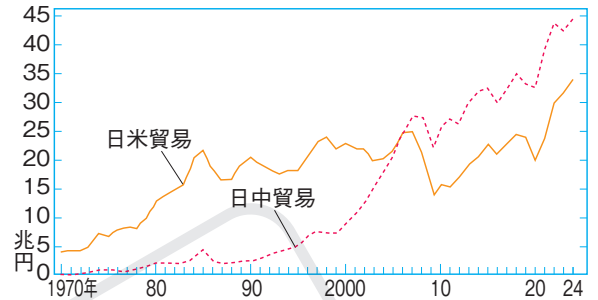
- ① 中国……通信機・コンピュータ・衣類
- ② アメリカ……医薬品・航空機用内燃機関
- ③ オーストラリア……石炭・液化天然ガス・鉄鉱石
- ④ アラブ首長国連邦……原油・石油製品
- ⑤ 韓国……石油製品・鉄鋼

▼2 日本の大陸別貿易(2023年)



(2025/26年版「日本国勢図会」)

▼3 日中・日米貿易総額の移り変わり



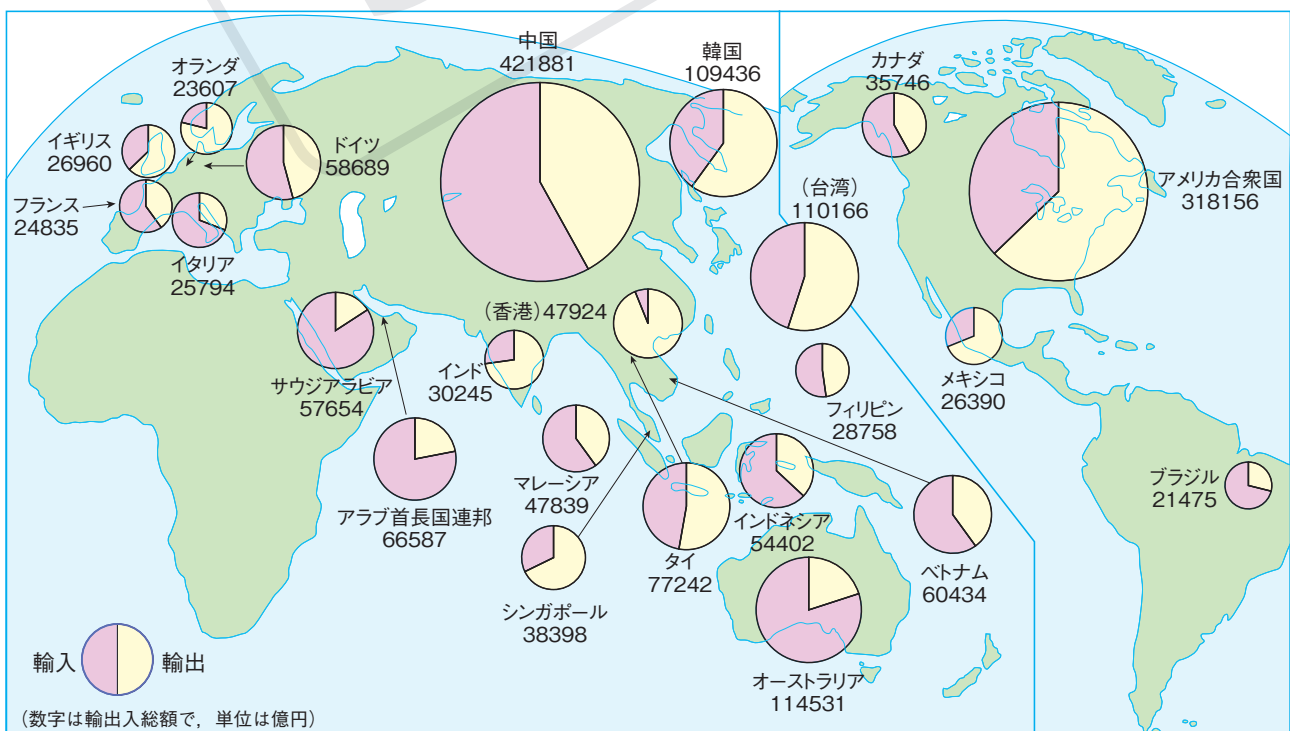
(2025/26年版「日本国勢図会」など)

▼4 主な輸出入先と金額 (単位 億円)

	輸 出			輸 入		
	2022	2023	2023 %	2022	2023	2023 %
中国	190 037	177 639	17.6	248 497	244 242	22.1
アメリカ合衆国	182 550	202 602	20.1	117 589	115 554	10.5
オーストラリア	21 727	23 559	2.3	116 225	90 972	8.2
(台湾)	68 575	60 162	6.0	51 094	50 004	4.5
韓国	71 062	65 819	6.5	44 167	43 617	4.0
タイ	42 680	41 147	4.1	35 034	36 095	3.3
アラブ首長国連邦	11 155	14 661	1.5	60 723	51 926	4.7
ベトナム	24 510	24 171	2.4	34 794	36 263	3.3
ドイツ	25 702	27 169	2.7	29 940	31 520	2.9
サウジアラビア	6 678	8 924	0.9	56 472	48 730	4.4
インドネシア	19 791	20 251	2.0	37 720	34 151	3.1
(香港)	43 575	45 786	4.5	1 347	2 138	0.2
貿易主要相手国総額	981 736	1 008 730	100.0	1 185 032	1 103 951	100.0

(2025年版「日本のすがた」)

▼5 日本の主な貿易相手国(2023年)



※日本との輸出入合計が2兆円以上の相手国。

(2025/26年版「日本国勢図会」)

(3) ^{ぼうえき}貿易黒字の国・貿易赤字の国 ➡ 4・5・6

日本とアメリカ合衆国との貿易は、日本の輸出額が輸入額を上回っており、貿易黒字となっています。反対に、日本と中国との貿易は、日本の輸出額が輸入額を下回っており、貿易赤字となっています。



日米貿易摩擦

戦後の日本とアメリカ合衆国との貿易は、日本の貿易黒字が続いたため、アメリカ合衆国が反発し、貿易上の関係が悪化する、貿易摩擦が起こりました。

▼6 スーパーにならぶアメリカ産牛肉



※1991年、アメリカの要求を受けて、牛肉やオレンジの輸入が自由化されました。これは、貿易摩擦を解決する対策のひとつです。

▼7 輸出される自動車



② 日本の主な輸出入品

(1) 日本の輸出品 ➡ 7・8

日本は、機械工業がさかんであるため、どの国に対しても、機械の輸出の割合が高くなっています。

中でも、自動車の輸出は多く、最大の輸出先はアメリカ合衆国となっています。また、船ぱくは、船にかかる税金が安い、パナマなどへ輸出されています。

▼8 日本の主な輸出品と輸出先(金額順)

(2023年, 単位 %)

輸出品目	第1位	第2位	第3位
自動車	アメリカ合衆国 33.8	オーストラリア 8.2	中国 5.5
自動車部品	アメリカ合衆国 27.7	中国 11.8	タイ 9.3
船ぱく	パナマ 35.1	リベリア 28.5	マーシャル諸島 11.4
鉄鋼	韓国 13.8	タイ 13.3	中国 11.1

(2025/26年版「日本国勢協会」)

(2) 日本の輸入品 ➡ 10

輸出品とはことなり、さまざまな国から、その国で生産される食料品・資源・工業製品を輸入しています。



主な輸入品の輸入先

【食料品】アメリカ合衆国・中国が多い。

【資源】① 石炭・鉄鉱石……オーストラリアが中心。

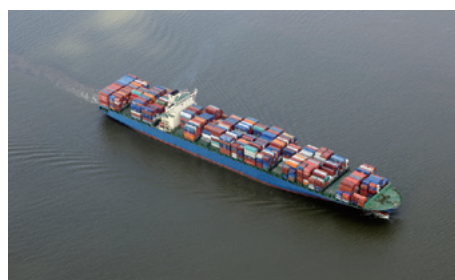
② 原油……中東地域が90%以上をしめる。

【工業製品】① 自動車……ドイツが中心。

② コンピュータ・衣類など

……中国などアジアの国々から安価な製品を輸入している。

▼9 コンテナとコンテナ輸送船



▼10 日本の主な輸入品と輸入先(金額順)

輸入品目	第1位	第2位	第3位
牛肉	アメリカ合衆国 41.8	オーストラリア 41.2	カナダ 6.8
魚介類	チリ 12.4	アメリカ合衆国 10.5	中国 10.4
小麦	アメリカ合衆国 39.5	カナダ 38.8	オーストラリア 21.4
大豆	アメリカ合衆国 67.8	ブラジル 17.9	カナダ 13.3
とうもろこし	アメリカ合衆国 47.7	ブラジル 42.7	アルゼンチン 4.4
果実	フィリピン 19.9	中国 15.5	アメリカ合衆国 15.3
野菜	中国 47.5	アメリカ合衆国 16.1	韓国 4.8
木材	カナダ 22.8	アメリカ合衆国 21.2	スウェーデン 8.8
原油	サウジアラビア 41.0	アラブ首長国連邦 39.3	クウェート 8.9
石炭	オーストラリア 64.9	インドネシア 14.2	カナダ 8.2
液化天然ガス	オーストラリア 42.6	マレーシア 15.0	ロシア連邦 8.9
鉄鉱石	オーストラリア 49.9	ブラジル 34.5	カナダ 8.1
銅	チリ 31.9	インドネシア 16.4	オーストラリア 16.0
アルミニウム	中国 14.9	アラブ首長国連邦 14.2	オーストラリア 12.7
コンピュータ	中国 73.2	アメリカ合衆国 4.6	タイ 4.1
集積回路	台湾 62.5	アメリカ合衆国 7.2	中国 6.1
自動車	ドイツ 31.2	アメリカ合衆国 9.4	イギリス 7.8
衣類	中国 45.8	ベトナム 17.5	ミャンマー 8.2

(2025/26年版「日本国勢図会」)

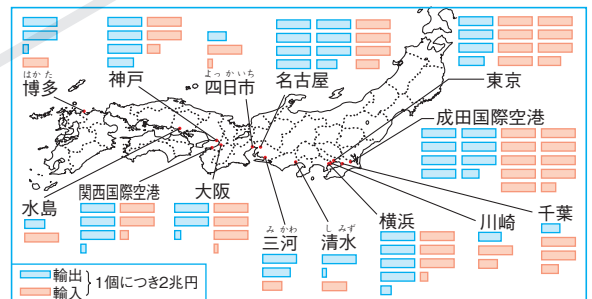
③ 貿易港と近年の貿易

(1) 日本の貿易港 ⑨・11

輸出入をおこなう貿易港には、航空貨物をあつかう空港と、タンカーやコンテナ船が入港する港があります。

日本で最も貿易額が多いのは成田国際空港で、東京港・名古屋港・横浜港・神戸港がこれに続きます。

▼11 日本の主な貿易港と貿易額(2023年)



(2025/26年版「日本国勢図会」)

(2) 主な貿易港の特色 ⑩・12

① 成田国際空港(千葉県)・関西国際空港(大阪府)

輸出入ともに、精密機械や集積回路(IC)(半導体)が多いのが特色です。

航空貨物の特色

航空機で運ぶ貨物は、精密機械・集積回路・医薬品・貴金属など、軽くて高価という特色があります。そのため、輸入量は多くなくても、輸入額は多くなるのです。また、生花や生鮮食品など、スピードをいかにして運ぶものもあります。

② 東京港(東京都)・大阪港(大阪府)

人口の多い都市をかかえているため、衣類などの日用品や、肉類などの食料品の輸入が多くなっています。

③ 名古屋港(愛知県)・横浜港(神奈川県)

特に自動車工業がさかんな、中京工業地帯や京浜工業地帯にある貿易港であるため、自動車の輸出が多くなっています。

④ 神戸港(兵庫県)

たばこや衣類の輸入が多いため、コンテナの取りあつかい量が多くなっています。

ズーム+ コンテナによる輸送

コンテナは、たばこ・衣類などのかさばる物を一度に運ぶことができ、港での積みおろしに便利です。

⑤ 千葉港(千葉県)

京葉工業地域にある貿易港です。京葉工業地域は化学工業がさかんであるため、石油の輸入が多くなっています。

⑥ 清水港(静岡県)

静岡市清水区にある清水港は、東海工業地域にある貿易港です。東海工業地域は二輪自動車(オートバイ)の生産がさかんであるため、この取りあつかい量が多くなっています。

(3) 近年の貿易 ➡ 13

原材料を輸入し、製品を輸出するのが加工貿易ですが、近年工業用原料の輸入の割合が減り、機械などの製品の輸入の割合が増えています。これは、日本の工場が海外に進出し、その国から逆輸入するようになったことや、中国などのアジアの国々が工業化したことが原因と考えられます。

ズーム+ 逆輸入

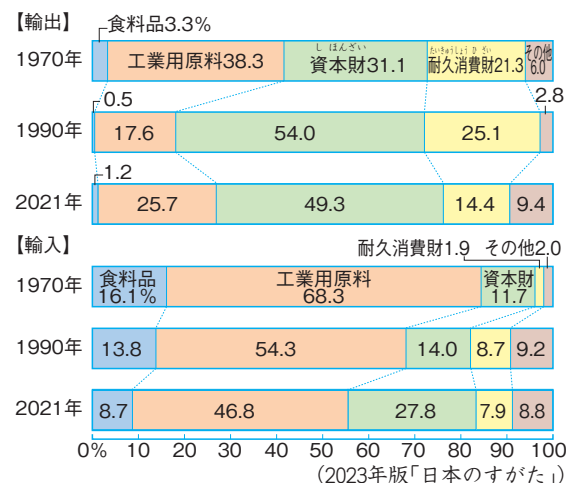
海外にある日本の工場から、製品を輸入することを逆輸入といいます。こうした製品は、日本の会社がつくっている「外国製品」ということになります。

▼12 主な貿易港の輸出入品(2023年)

成田国際空港					
輸出品目	億円	%	輸入品目	億円	%
金(非貨幣用).....	16 447	10.9	医薬品.....	29 298	15.6
半導体等製造装置.....	10 919	7.3	通信機.....	26 797	14.2
科学光学機器.....	8 049	5.3	集積回路.....	24 875	13.2
集積回路.....	6 407	4.3	科学光学機器.....	11 605	6.2
電気計測機器.....	4 912	3.3	コンピュータ.....	10 261	5.4
計×.....	150 468	100.0	計×.....	188 306	100.0
東京					
輸出品目	億円	%	輸入品目	億円	%
半導体等製造装置.....	3 753	5.0	衣類・同附属品.....	11 536	7.5
自動車の部分品.....	3 557	4.8	コンピュータ.....	9 490	6.2
コンピュータ部品.....	3 285	4.4	肉類・同調製品.....	6 288	4.1
プラスチック.....	3 256	4.4	魚介類・同調製品.....	5 656	3.7
原動機.....	3 134	4.2	科学光学機器.....	5 088	3.3
計×.....	74 624	100.0	計×.....	153 130	100.0
名古屋					
輸出品目	億円	%	輸入品目	億円	%
自動車.....	45 571	30.0	原油.....	6 003	8.2
自動車の部分品.....	20 704	13.6	液化天然ガス.....	5 762	7.9
原動機.....	5 356	3.5	絶縁電線・ケーブル.....	4 247	5.8
金属加工機械.....	5 212	3.4	衣類・同附属品.....	3 989	5.4
重電機器.....	5 166	3.4	アルミ・同合金.....	3 343	4.6
計×.....	151 870	100.0	計×.....	73 236	100.0
横浜					
輸出品目	億円	%	輸入品目	億円	%
自動車.....	16 463	19.3	機械類.....	16 594	26.0
自動車の部分品.....	4 433	5.2	原油.....	3 687	5.8
原動機.....	3 982	4.7	果実・野菜.....	2 295	3.6
プラスチック.....	3 067	3.6	有機化合物.....	2 176	3.4
建設用・鉱山用機械.....	2 945	3.5	アルミ・同合金.....	2 023	3.2
計×.....	85 210	100.0	計×.....	63 849	100.0
神戸					
輸出品目	億円	%	輸入品目	億円	%
建設用・鉱山用機械.....	5 836	7.8	機械類.....	8 840	18.8
プラスチック.....	4 764	6.3	無機化合物.....	3 173	6.8
輸送用機器.....	4 219	5.6	衣類・同附属品.....	3 136	6.7
無機化合物.....	4 066	5.4	製造たばこ.....	2 162	4.6
原動機.....	3 239	4.3	果実・野菜.....	2 082	4.4
計×.....	75 116	100.0	計×.....	46 998	100.0
関西国際空港					
輸出品目	億円	%	輸入品目	億円	%
集積回路.....	12 052	19.1	医薬品.....	9 712	21.5
医薬品.....	4 242	6.7	通信機.....	5 125	11.3
電気回路等の機器.....	3 733	5.9	集積回路.....	3 574	7.9
半導体等製造装置.....	3 592	5.7	科学光学機器.....	2 172	4.8
科学光学機器.....	3 064	4.9	半導体等製造装置.....	1 868	4.1
計×.....	63 032	100.0	計×.....	45 228	100.0
大阪					
輸出品目	億円	%	輸入品目	億円	%
コンデンサー.....	3 426	7.9	機械類.....	15 705	25.5
集積回路.....	3 398	7.9	衣類・同附属品.....	7 380	12.0
プラスチック.....	2 585	6.0	肉類・同調製品.....	3 741	6.1
建設用・鉱山用機械.....	2 404	5.6	織物類.....	2 548	4.1
電気回路等の機器.....	2 108	4.9	がん具・遊戯用具.....	2 258	3.7
計×.....	43 256	100.0	計×.....	61 694	100.0

(2025/26年版「日本国勢図会」)

▼13 日本の輸出入品の種類



発展学習

① 世界の主な国々の貿易 ②1

(1) 中国の貿易 ②2

近年、経済成長を続けている中国は、貿易の面においても、輸出入総額が世界一となっています。中国の輸出品の特色は、機械類のほかに、世界の生産をほこる衣類などのせんい製品、鉄鋼などの金属製品が上位となっており、日本も中国からこれらの製品を輸入しています。

(2) アメリカ合衆国の貿易 ②3

かつては日本の最大の貿易相手国であったアメリカ合衆国は、世界有数の自動車生産国であるため、日本と同じように、自動車の輸出が多くなっています。また、アメリカ合衆国は世界最大の自動車保有国となるほど自動車による交通が発達しているため、自動車の輸入も多く、この中には日本から輸出された自動車もふくまれています。

▼1 世界各国の貿易額(2023年 単位 億ドル)

	輸出	輸入
中国	33 793	25 566
アメリカ合衆国	20 206	31 725
ドイツ	17 183	14 767
オランダ	9 364	8 423
日本 (香港)	7 173	7 858
フランス	5 739	6 537
韓国	6 486	7 862
イタリア	6 322	6 426
イギリス	6 770	6 398
ベルギー	5 210	7 915
メキシコ	5 648	5 481
カナダ	5 930	6 215
	5 689	5 705

(2025年版「日本のすがた」)

▼2 中国の主な貿易品(2023年)

輸出品	億ドル	輸入品	億ドル
機械類	13 705	機械類	7 102
通信機器	2 689	集積回路	3 767
コンピュータ	1 493	金(非貨幣用)	919
集積回路等	1 978	原油	3 376
衣類	1 647	鉄鉱石	1 346
せんい品	1 343	精密機器	1 091
金属製品	1 435	非鉄金属	724
自動車	1 979	自動車	706
精密機械	1 062	銅鉱	601
鉄鋼	887	大豆	594
計	33 797	計	25 568

(2025年版「日本のすがた」)



生産量と輸入先の関係

日本の輸入先は、相手国の状況に左右されるため、必ずしも生産量の多い国から最も多く輸入されるわけではありません。

(例) 小麦の生産量世界一=中国 / 日本の輸入先=アメリカ
⇒中国は人口が多く、国内の消費が多いため。

② 力をつける「新しい工業国」

近年、中国やインドなどの国々が工業力をつけ、これらの国々に進出する企業も多くなっています。こうした新興国でつくられた工業製品の多くは価格が安く、世界に出回るようになってきています。



ブリックス BRICSの国々

近年、工業化が進み、経済が発展しているブラジル・ロシア・インド・中国・南アフリカ共和国の国々を、その頭文字をとって「BRICS」とよびます。特にインドは、情報通信技術産業(ICT産業)を中心に、急速に経済成長をとげています。

▼3 アメリカ合衆国の主な貿易品(2023年)

輸出品	億ドル	輸入品	億ドル
機械類	4 437	機械類	9 288
集積回路等	519	通信機器	1 500
通信機器	498	コンピュータ	1 041
自動車	1 471	自動車	3 732
石油製品	1 211	医薬品	1 916
医薬品	990	原油	1 724
精密機器	828	衣類	893
原油	1 172	精密機器	983
プラスチック	601	自動車部品	889
有機化合物	492		
計	20 185	計	31 685

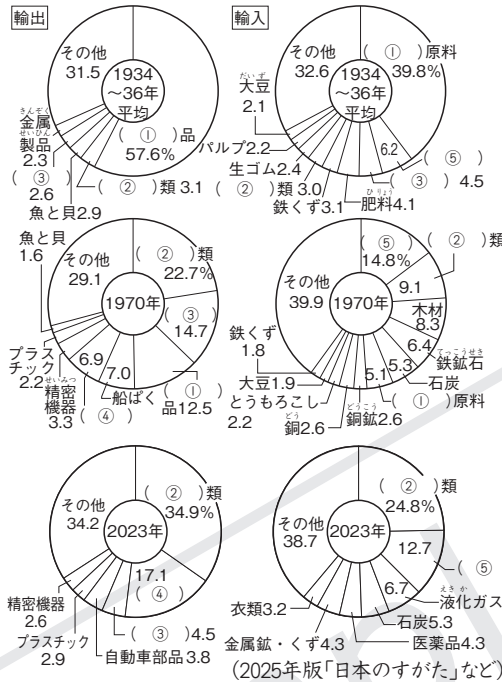
(2025年版「日本のすがた」)

トレーニング

☆ 次の(1), (6), (7)の問いに答え、(2)~(5), (8)~(14)の()にあてはまることばを答えなさい。

1 日本の貿易

□(1) 右のグラフは、日本の主な輸出入品の移り変わりをまとめたものです。(①)~(⑤)にあてはまることばを答えなさい。



- (1) ① _____
- ② _____
- ③ _____
- ④ _____
- ⑤ _____

- (2) 現在、日本の最大の貿易相手国は()です。
- (3) 日本と(2)の国との間の貿易は、日本の貿易()字となっています。
- (4) 日本のかつての最大の貿易相手国は()でした。
- (5) 日本と(4)の国との間の貿易は、日本の貿易黒字が続いたため、貿易上の関係が悪化する()が起きました。

- (2) _____
- (3) 貿易 _____ 字
- (4) _____
- (5) _____

2 日本の主な輸出入品

□(6) 日本の主な輸出品の輸出先(金額順)をまとめた次の表の(①)~(③)にあてはまる国名を答えなさい。

自動車	(①) 34	オーストラリア 8	(②) 6
船ぱく	(③) 35	リベリア 29	マーシャル諸島 11
鉄鋼	韓国 14	タイ 13	(②) 11

(2023年, 単位 %)

(2025/26年版「日本国勢図会」)

- (6) ① _____
- ② _____
- ③ _____

□(7) 日本の主な輸入品の輸入先(金額順)をまとめた次の表の(①)~(⑨)にあてはまる国名を答えなさい。

牛肉	(①)42 (②)41	カナダ7
小麦	(①)40	カナダ39 (②)21
大豆	(①)68 (③)18	カナダ13
とうもろこし	(①)48 (③)43	アルゼンチン4
果実	フィリピン20 (④)16 (①)15	
野菜	(④)48 (①)16	韓国5
原油	(⑤)41	アラブ首長国連邦39 クウェート9
石炭	(②)65 (⑥)14	カナダ8
液化天然ガス	(②)43 (⑦)15	ロシア連邦9
鉄鉱石	(②)50 (③)35	カナダ8
銅 鉱	(⑧)32 (⑥)16 (②)16	
コンピュータ	(④)73 (①)5	タイ4
自動車	(⑨)31 (①)10	イギリス8
衣類	(④)46	ベトナム18 ミャンマー8

(2023年, 単位 %)

(2025/26年版「日本国勢図会」)

(7)①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

③ 日本の主な貿易港・近年の貿易

□(8) 日本最大(2023年)の貿易港は、千葉県の()空港です。

(8) 空港

□(9) 東京港や大阪港は、多くの人口をかかえている都市にあるため、衣類などの日用品や、肉類・()などの食料品の輸入が多くなっています。

(9)

□(10) 愛知県の()港や、神奈川県かながわの横浜港よこはまは、自動車の輸出が多く、()港は日本第3位(2023年)の貿易港となっています。

(10) 港

□(11) 兵庫県ひょうごの神戸港こうべは、たばこや衣類の輸入が多く、積みおろしに便利な()の取りあつかい量が多くなっています。

(11)

□(12) 静岡県の()港は、二輪自動車(オートバイ)の輸出が多くなっています。

(12) 港

□(13) 日本の貿易の特色は、原料を輸入して国内で工業製品せいひんをつくり、その製品を輸出する()貿易ですが、近年は工場の海外進出により、製品の輸入そうかが増加しています。

(13) 貿易

□(14) 海外の日本の工場から製品を輸入することを()といいます。

(14)

基本問題

1 次の表は、日本の主な輸入品の輸入先(金額順)をまとめたものです。1
これを見て、あとの問いに答えなさい。

(単位 %)

A	アメリカ合衆国 40	カナダ 39	オーストラリア 21
B	フィリピン 20	中国 16	アメリカ合衆国 15
C	アメリカ合衆国 48	ブラジル 43	アルゼンチン 4
D	アメリカ合衆国 68	ブラジル 18	カナダ 13
E	アメリカ合衆国 42	オーストラリア 41	カナダ 7
F	オーストラリア 50	ブラジル 35	カナダ 8
G	オーストラリア 65	インドネシア 14	カナダ 8
H	中国 46	ベトナム 18	ミャンマー 8
I	チリ 12	アメリカ合衆国 11	中国 10
J	中国 48	アメリカ合衆国 16	韓国 5
K	サウジアラビア 41	アラブ首長国連邦 39	クウェート 9
L	オーストラリア 43	マレーシア 15	ロシア連邦 9
M	チリ 32	インドネシア 16	オーストラリア 16
N	ドイツ 31	アメリカ合衆国 9	イギリス 8
O	カナダ 23	アメリカ合衆国 21	スウェーデン 9

(2023年)

(2025/26年版「日本国勢図会」)

A	
B	
C	
D	
E	
F	
G	
(1) H	
I	
J	
K	
L	
M	
N	
O	
(2)	化
(3)	

□(1) A～Oは何の輸入品の輸入先ですか。次のア～ソから1つずつ選
びなさい。

- ア 牛肉 イ 魚介類 ウ 小麦 エ 大豆
 オ とうもろこし カ 果実 キ 野菜 ク 木材
 ケ 原油 コ 石炭 サ 液化天然ガス シ 鉄鉱石
 ス 銅鉱 セ 自動車 ソ 衣類

□(2) 表を見ると、日本はアメリカ合衆国からの輸入が多いことに気が
つきます。アメリカ合衆国と日本との間には、貿易摩擦という問題
が起こったことがあり、その解決のために、アメリカ産の農産物の
輸入が()化されました。()にあてはまることばを答え
なさい。

□(3) 表を見ると、日本は中国からも多くのものを輸入していることに
気がつきます。日中間の貿易は日本の貿易赤字ですが、これと同じ
ように日本が貿易赤字となっている国としてまちがっているものを、
次のア～エから1つ選びなさい。

- ア アメリカ合衆国 イ サウジアラビア
 ウ オーストラリア エ ロシア連邦

